

わたしの経歴について

—
大学は土木工学科出身なので元々は建築とは関係性が薄いところからスタートしました。

卒業後、IT関係の企業に就職し、プログラマー、SEを経験。

その後、不動産会社にて営業を経験し、土地に関する知識や、たくさんの建築を見て学ぶ。

好奇心旺盛で色々なことに興味があるが
まだ自分が将来やりたいものが見つけれずにいた時期である。

当時大工職で工務店を経営していた叔父の手伝いで、大学時代アルバイトとして実家の建替工事や新築工事に携わり、
それが大変ではあるが、とても楽しかったことを思い出す。

少しずつ建築に興味が出てきて、全国組織の大手ハウスメーカーに転職して
営業と設計を経験することになります。

仕事を覚えていくうちに、メーカー特有の建築を商品として扱う方針に疑問と違和感を覚え、
メーカーの北海道撤退を機に
自分のやりたかったアトリエ系の設計・施工事務所の門を叩く。
この時すでに年齢的には40代に突入していました。

建築が大好きで、向上心の高い
20代、30代前半の若いスタッフと自分とのスキルレベルの違いに圧倒されながらも
自由に設計出来ることがとても楽しいが、とてもむずかしいことを学び、
やりがいを感じ、とにかくがむしゃらに真剣に設計に没頭しました。
ハウスメーカー時代には経験したことがない既製品に頼らず、自分たちでディテールを考えた設計。
クライアントの皆様とのたくさんの詳細打ち合わせや完成した時の目の輝き、笑顔、満足感、
自分達のやりきった達成感で一杯になる。

ここの事務所は施工部門も持ち合わせていたので、他の設計事務所だけに勤めた人と違い
設計と同時に施工技術も覚えられたのが
とてもいい経験となり強みになっています。

子どもの頃から絵を描くのが好きで、叔父の家を建てている姿がとてもカッコ良く見えて...

やっと自分がやりたかったことに辿り着いたように感じます。

色々な経験を生かして今日に至ります。

2016年2月には念願の自邸「白箱の家」も完成しました。

建築計画がある方限定ですが、事前にご連絡頂けましたらご案内致します。

興味のある方はどうぞ、ご連絡ください。[info@atelier-casa.net]

皆様との出会いを楽しみにしています!!

建築家 阿部 直人